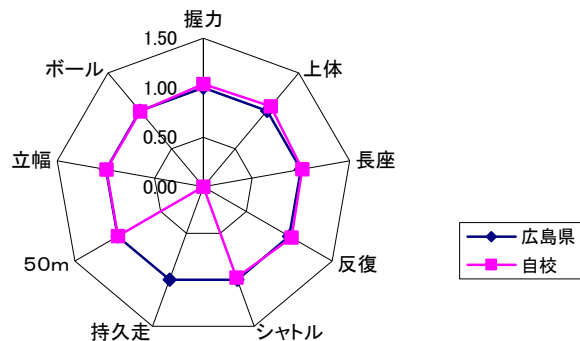


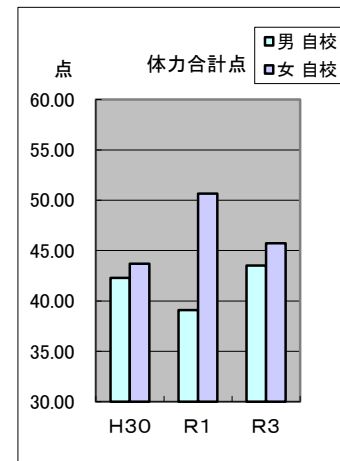
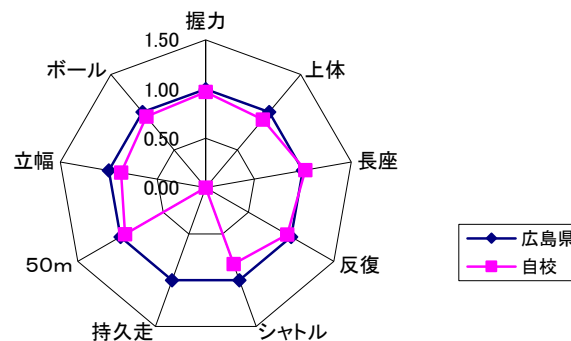
男子の体力合計点 学校 43.53点 県平均 43.19点

体力・運動能力調査比較(中2男子)



女子の体力合計点 学校 45.74点 県平均 50.88点

体力・運動能力調査比較(中2女子)



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

- ①50m走(呉市の課題種目)  
全学年男女ともに、全国平均及び県平均を下回っている。運動の二極化で、保健体育科以外で、運動をする機会が減っている生徒が多い。
- ②50m走(中学校区の課題種目)  
全学年男女ともに、全国平均及び県平均を下回っている。運動の二極化で、保健体育科以外で、運動をする機会が減っている生徒が多い。
- ③ハンドボール投げ(自校の課題種目)  
全学年男女ともに、全国平均及び県平均を下回っている。運動部以外の生徒が多く、ボールを使った運動機会が減っている。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 ( 50m走 ) 具体的な数値目標 (男子平均0.1秒, 女子平均0.5秒短縮)	具体的な取組内容 「50m走」を全単元で走に関する指導を行っていく。 部活動の顧問に依頼して、準備運動などで走に関する運動を取り入れる。
②中学校区の課題種目 ( 50m走 ) 具体的な数値目標 (男子平均0.1秒, 女子平均0.5秒短縮)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) 「50m走」を全単元で走に関する指導を行っていく。 部活動の顧問に依頼して、準備運動などで走に関する運動を取り入れる。
③自校の課題種目 (ハンドボール投げ) 具体的な数値目標 (男子平均2m, 女子平均2m増加)	具体的な取組内容 バスケットボールやソフトボールの単元で、フォームを確立したり、コツを教えたりして、記録の向上を目指す。 学級活動などで、運動をする集会を設ける。学年球技大会などを取り入れる。 昼休憩などで、体育館を開放し、運動機会を増やす。

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)